



第20回日本うつ病学会総会／第39回日本ストレス学会・学術総会

## 共催シンポジウム1

2023年 7月21日 金 13:50-15:20

20JSMD 第2会場 仙台国際センター展示棟 1F 展示室1-B

座長

住吉 太幹 先生

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部

渡邊 衡一郎 先生

杏林大学医学部 精神神経科学教室

講演

1

うつ病におけるリカバリーを目指して：  
協働経験主義的 (collaborative empiricism)  
アプローチの実践

中川 敦夫 先生

聖マリアンナ医科大学 神経精神科学教室

講演

2

うつ病患者のリカバリーにおける  
認知・社会機能評価の役割

住吉 太幹 先生

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
児童・予防精神医学研究部

講演

3

うつ病におけるリカバリーの  
評価尺度の活用  
(WPAI, GAS-D等)

加藤 正樹 先生

関西医科大学医学部精神神経科学講座

総合討論

うつ病におけるリカバリーを  
いかにして評価し、  
アプローチしていくか

共催：第20回日本うつ病学会総会／第39回日本ストレス学会・学術総会

武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス ルンドベック・ジャパン株式会社 メディカルアフェアーズ部

※メディカルアフェアーズ部門では、製品の販売促進を目的としない各疾患の診断・治療に関する医科学的情報の普及と情報交換の場を提供する活動をしています。